

2018年10月31日

トヨタ車体、「メッセナゴヤ 2018」に出展

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 取締役社長：増井 敬二）は、2018年11月7日（水）から10日（土）までポートメッセなごや（愛知県名古屋市〔名古屋港金城ふ頭〕）で開催される第13回異業種交流展示会「メッセナゴヤ2018」（主催：メッセナゴヤ実行員会〔愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所〕）に出展します。

【出展場所】

第1展示館 ブースNo. 1D-261

【出展車両】

昨年12月、アルファードのマイナーチェンジとともに新設定されたウェルキャブ*（福祉車両）「サイドリフトアップチルトシート装着車」を展示します。「サイドリフトアップチルトシート」は、チルト機能の導入によりシートが前傾するため、乗る人のシートへの着座や立ち上がりをサポートし、足腰への負担を軽減します。また、サイドシートの車外への張り出しを少なくし、乗降に必要なスペースを約55cmにしたことにより、スーパーマーケットなどの一般的な駐車場や家庭の駐車場での乗降が可能になりました。

また、今年10月に一部改良し、フロントフードデザインが新しくなった一人乗りの超小型EV「コムス」を展示します。コムスは宅配や訪問ビジネス、観光、シェアリングサービスなどの近距離移動に適したモビリティとして、全国の様々なシーンでご活用いただいています。

トヨタ車体は、これからも世界中の暮らしに寄り添い、お客様の生活を支え続ける“もっといいクルマづくり”で、暮らしに笑顔をお届けしてまいります。



アルファード・サイドリフトアップチルトシート装着車



超小型EVコムス・B-COM

* Welcab（ウェルキャブ）はトヨタ自動車の登録商標です

世界の暮らしに 笑顔届けたい

